

(様式2)

職務経歴・実績書 (1)

応募分野 訟務・法令

氏名		生年月日	年 月 日 (歳)		
学 歴	学校名 (学部学科名まで)	在 学 期 間	卒・修了	専 攻 分 野	
		~			
		~			
		~			
		~			
司法試験合格年度	年度	司法修習期間	~		
職 歴	勤務先 (部課名まで)	在 職 期 間	職 務 内 容		
		~			
		~			
		~			
		~			
		~			
職務実績 (御自由にお書きください)					

(様式2)

職務経歴・実績書 (2)

氏名 _____

志 望 動 機	
自己紹介・自己PR	
備考	

職務経歴・実績書作成要領

1 「学歴」欄は、中学校以後から最終学歴までを記載してください。なお、すべての学歴を記載できない場合には、最終学歴を一番下の段に記入し、記載できる範囲で遡って記載してください。

2 「職歴」欄は、古い順に記載してください。勤務先が同一でも、職務内容が違う場合には、段を変えて記載してください。また、今までの職歴をすべて記載できない場合には、別紙で添付してください。

「勤務先」欄には、弁護士事務所の場合、規模（社員数等）も記入してください。

「職務内容」欄には、主に担当していた業務・案件について記入してください。

【職歴欄記入例】

	勤務先（部課名まで）	在 職 期 間	職 務 内 容
職 歴	〇〇法律事務所 （弁護士8人、事務スタッフ10人）	24年1月～25年3月	主に個人依頼案件を担当 相続、債権整理、離婚調停等
	同 上	25年4月～30年3月	主に企業法務を担当 △△株主代表訴訟被告代理人 〇△株式会社更生手続等
	□□株式会社法務部法務課	30年4月～現在	知的所有権の申請、管理、訴訟 対応等

3 「職務実績」欄は、担当した主な訴訟名、発表した論文、弁護士会の委員会活動、研究活動等について、御自由にお書きください。

なお、実務経験が3年未満の方については、仕事上の指導・助言等をどのような形で受けてきたのかについても触れてください。

4 「志望動機」欄は、志望動機のほか、神奈川県教育委員会において取り組みたい事例・業務等について記入してください。

5 「自己紹介・自己PR」欄は、これまでの経験、実績や今回募集している職への意欲など、神奈川県に採用されるにあたってPRしたい事項を、御自由にお書きください。

6 「備考」欄には、保有する学位、資格、特許等がある場合には記載してください。

7 各項目について様式内に記入できない場合には、別紙に記載し、それを添付していただいてもかまいません。